

豊かさへのたくらみ

豊

佐賀大学公開講座 2012 — 後半(秋学期) —

OUR LECTURE
ON
OUR CULTURE
OUR FUTURE

- | | | | |
|------|--------------------------|---|--|
| 2003 | I 知の復権をめざして | 10/09 [火] 19時 | 女性アイドルが映す日本の「豊かさ」:
百恵・聖子からAKB48まで(吉岡剛彦) |
| 2004 | II ポストモダンと
「近代の超克」 | 10/23 [火] 19時 | 〈環境/脱原発〉のドイツから見た
フクシマ/日本社会(元教授・田村栄子) |
| 2005 | III 境界を生きる文化 | 11/13 [火] 19時 | 佐大生カップルの恋愛事情:男女共同参画
調査実習レポート(相原征代+実習学生) |
| 2006 | IV 『ヨーロッパ文化と
〈日本〉』を読む | 11/27 [火] 19時 | 「音」の復権に向けて
(高野 茂) |
| 2007 | V 境界を生きる文化 | 12/11 [火] 19時 | 九州玄海原発差し止め訴訟裁判の行方?
(前学長・長谷川照) [*下記参照] |
| 2008 | VI 「旅」の文化学 | 会場:佐賀大学(本庄キャンパス)文化教育学部
2号館2階「社会科演習室」 | |
| 2009 | VII 陰影(かげ)の文化学 | | |
| 2010 | VIII 周縁への/からの知 | *最終回(12/11)は「Cafe TRES」で開催予定(要問合せ)
[TRES:佐賀駅前大通り浴い/唐人町2-2-14/0952-37-8402] | |
| 2011 | IX 世界を編集せよ! | | |

お問い合わせ:吉岡研究室
0952-28-8274
yoshiota@cc.saga-u.ac.jp

*会場や演題を変更する場合も
ありますので、途中参加の方は、
ぜひお問い合わせください。

受講料無料/出入り自由

知の復権をめざして

X

知の復権をめざして X 豊かさへのたくらみ

2003年度より毎年開講を続けてきた本講座「知の復権をめざして」は今回、シリーズ10回目を迎えます。記念すべき節目に当たり、これまでのシリーズ内容を振り返りつつ、これから次の10年を見すえて〈来るべき知〉のあり方を探究する講座をめざします。キーワードは〈豊かさへのたくらみ〉です。

次代に求められる〈来るべき知〉とは、すなわち私たちの「生」（生活＝人生＝生命）に対して物質的・精神的・人格的な〈豊かさ〉をもたらす文化を創成しようとする学知・技法であると、われわれは考えます。その上で、そもそも「生」の〈豊かさ〉とは何か、それはどうすれば達成できるのか？といった問いを設定します。

今回は、こうした問いをめぐる、文学、音楽学、歴史学、国際政治学、法哲学、ジェンダー学、社会学、イメージ創成論など、さまざまな学問領域から多角的・多層的な検討を加えていきます。また、ご参加の皆さんにも積極的なご意見ご批判をいただき、相互討論を行ないたいと思います。

本講座は〈豊かさの知〉を構想する一つのプロジェクト（企て）ですが、しかし、是非ともそれは人をワクワク・ドキドキさせる予感に満ちたものでありたいと思います。ちょうど、いたずらっ子が誰かを驚かそうとしてクスクス笑いを押し殺しながら「びっくり箱」を仕込むときのような——。「たくらみ」という言葉には、そんな「遊び心」を込めました。さて、いったい何が飛び出しますやら？

